

令和8年度予算見積調書

課室名: 交通政策課
担当名: 調査計画・3セク線担当
内線: 2235

(単位: 千円)

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業
P33	地下鉄7号線延伸線基本計画調査費	一般会計	総務費	企画費	企画調整費	地下鉄7号線延伸線基本計画調査費
事業期間	平成14年度～ 根拠法 令	交通政策基本法	針路 分野施策	09 0902	未来を見据えた社会基盤の創造 埼玉の価値を高める公共交通網の充実	SDGsゴール 9, 11, 17 SDGsターゲット 9-1, 11-2, 17-17

1 事業概要

地下鉄7号線については、平成28年4月の交通政策審議会答申において「東京圏の都市鉄道が目指すべき姿」を実現する上で意義のあるプロジェクトとして位置付けられており、さいたま市と共同で延伸実現に必要となる課題解決のための調査を実施してきた。

都市鉄道等利便増進法に基づく鉄道事業者への事業実施要請後、早期実現のため、環境影響評価及び都市計画決定に向けた手続きに必要な調査について、県・市共同で実施する。

地下鉄7号線延伸線基本計画調査費 190,262千円

2 事業主体及び負担区分

ア (県1/2)市1/2
イ (県10/10)

3 地方財政措置の状況

なし

4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員

9,500千円×1.2人=11,400千円

5 事業説明

(1) 事業内容

- ア さいたま市との協定に基づき地下鉄7号線延伸に向けた調査業務の負担金として、調査費用の1/2を負担する。
- ・都市計画決定に必要な調査等の実施
(路線測量、地質調査、概略設計 等) 160,000千円
 - ・環境影響評価
(計画書作成及び手続き、猛禽類調査、地下水観測井戸の設置・観測 等) 27,857千円
 - 令和9年度 102,305千円(債務負担行為)
令和10年度 86,977千円(債務負担行為)

イ 埼玉スタジアム駅(仮称)設置に伴う駅付近における混雑対策を検討 2,405千円

(2) 事業計画

令和8年度～令和10年度 環境影響評価及び都市計画決定手続きを行う上で必要な調査の実施
令和11年度 都市計画決定

(3) 事業効果

- 【活動指標(アウトプット)】
・調査業務成果品
- 【成果指標(アウトカム)】
・環境影響評価・都市計画決定による延伸の実現

予算額		財源内訳					一般財源	前年との対比
決定額	190,262						190,262	160,262
前年額	30,000						30,000	

事業内訳書

事業名	地下鉄 7 号線延伸線基本計画調査費		
単位事業名	地下鉄 7 号線延伸線基本計画調査	予算額	190, 262 千円

○歳入

(単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	190, 262	160, 262	
合計	190, 262	160, 262	

○歳出

(単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	405	405	現地視察 1回分
委託料	2, 000	2, 000	埼玉スタジアム駅(仮称)の設置に伴う混雑対策の検討調査
負担金、補助及び交付金	187, 857	157, 857	さいたま市調査委託負担金
合計	190, 262	160, 262	